

発行／広島県印刷工業組合

発行人／中本 俊之

広島市西区南観音一丁目1番22号 TEL(082)293-0906 FAX(082)293-0954

URL : <http://www.hiroshima-pia.jp> E-mail : h.inkumi@estate.ocn.ne.jp



令和4年度事業計画 基本方針

令和4年度事業計画 実施事業

第1回常任理事会・第1回拡大理事会開催

2022印刷産業夢メッセ三役会

青年部会 第35回 定時総会開催

国税庁 インボイスとは?

福山支部だより

事務局だより ●組合の動き

全日本印刷文化典広島大会告知

「オオデマリ(大手毬)の花」

花言葉は「約束」、「誓約」、「天国」、「品格」、「私は誓います」、「優雅な
たしなみ」、「約束を守って」、「華やかな恋」など

最近、近所の庭でよく見かけるようになった花です。オオデマリは日本原産の花で、名前の通り、コデマリよりも花が大きいので華やかです。花は最初写真のように緑色ですがやがて白色になります。中には薄いピンク色をしているものや満開になると白から濃いピンクに変わるヤマデマリ・ピンクビューティなどもあります。

栽培に適している場所は、日当たりがよく、水はけもよく適度に湿気があるところです。寒さにも弱いので、寒い時期は株元にわらや腐葉土を置くといいでしょう。オオデマリは枝が横に広がり、その太い枝から細い枝が広がってきます。細い枝にはたくさんの花が咲くので、広い場所が必要です。すると、枝を張り広がった枝から花芽がたくさんでてきます。鉢植えよりも地植えをお勧めします。

令和4年度 事業計画

～ 基本方針 ～

～ 印刷のチカラで、新しい日常に彩りを ～



社会情勢

年明けから国内各地で実施されていた新型コロナウイルス感染拡大防止のための重点措置は、3月21日をもって全都道府県で解除されましたが、感染は再拡大の兆しを見せています。さらにロシアによるウクライナ侵攻が日本経済にも影響を及ぼしており、原油など輸入品の価格が大幅に上がり、もともとコロナ禍による人手不足や円安によって値上がり基調だったところに、ロシアに対する経済制裁やウクライナ情勢の混乱が追い打ちをかけています。印刷資材も原材料コストや物流費の上昇などで昨年大幅に値上げされましたが、今年に入って再度値上げとなっています。広島県印刷工業組合としても、さらに連携を強化し、付加価値創造とビジネスモデルの変革を促進することで、組合員企業の発展につながるような事業活動に取り組んでまいります。

DX (デジタルトランスフォーメーション) について

日本印刷産業連合会は「事業活動におけるエネルギー起因の排出極小化」と「カーボンニュートラル社会への印刷の貢献」を目指し、2050年の実現に向けて積極的に取り組んでいきます。プロセス・構造の転換によるエネルギー効率の最大化においては、全印工連が立ち上げたDX (デジタルトランスフォーメーション) によるジョブシェアリングがあります。全印工連が開発したDX-PLATは、IT技術を駆使して組合員企業の連携を強化し、これまで以上に各社の差別化や役割を明確にすることで、生産性の向上と効率化を図るのが目的です。各社任せではなく全印工連の取り組みとして改革することで、印刷産業全体の価値を生み出せる仕組みづくりを進めてきました。個々の得意分野を生かして企業間で連携し、管理コストの引き下げを図るなど、付加価値の創出につながるシステムの構築・開発に取り組んでいます。広域エリアでグループ化し、単なる仕事のやりとりだけでなく、相乗効果でより一層の成長と新しい印刷産業の姿を構築することを目指しています。組合員の皆さまにも前向きに捉えて、活用して新しい需要に対応できるように支援してまいります。

夢メッセについて

2年連続で中止となった「印刷産業夢メッセ」を10月21日・22日に開催する予定です。本年度のテーマは「MOVE ON! 動き出せ、ワクワクの次代へ」です。コロナ禍で停滞していたものも多くありますが、夢メッセ再開で仕切り直して気分を新たに再び動きだそうというメッセージです。参加した皆さんに、印刷の未来へのヒントを見つけてもらえるような有意義な夢メッセとなるよう、精一杯取り組んでまいります。

全日本印刷文化典 広島大会について

全日本印刷文化典は、2年に一度、全国のわれわれの仲間が一堂に会し、地域社会における産業の発展を目的に開催しています。50年ぶりとなる広島大会は、来年2023(令和5)年10月13日・14日にリーガロイヤルホテルで開催します。当日まで1年半を切り、準備を加速する時期となりました。キャッチフレーズは「真っ赤に燃やせ! 印刷魂 水の流れが大地を創る。人の心が未来を開く」です。広島大会の一つ前、2020(令和2)年に開催予定だった長野大会は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、一度の延長後、断腸の思いで中止を決定しました。厳しい制限下にも開催を信じて準備に努めてこられた長野大会関係各位の思いを広島大会が受け継ぐつもりで、必ずや成功させるという信念をもち、しっかりと準備を進めてまいります。この大会で、広島の元気を多くの参加者に感じとっていただき、その力が全国の元気につながることを、広島大会の成功の形であると考えています。そのためにも、広島の印刷業界の発展に尽力されている皆さまお一人お一人の力が必要となります。ぜひともご協力をよろしくお願いいたします。

本年度も昨年と同様、組合へのご理解ご協力の程、何とぞよろしくお願い申し上げます。

箔押し職人です。

FACTORY of HOT STAMP

イチカワ印刷株式会社
GRAPHIC & PRINTING WORK SHOP

〒726-0003 広島県府中市元町422-2
TEL/0847-45-4358 FAX/0847-45-1389
E-mail: ichikawa@inc.email.ne.jp

**ニシキプリントは
お客様の「困った」に
お応えします!**

企画・デザイン 印刷	HP come age 今のホームページに 満足していますか?	IT システム構築 あなたの作業を 効率化!	DR digital book 電子ブック 作っていませんか?	DS digital signage デジタルサイネージ 始めました!
----------------------	---------------------------------------	------------------------------	---------------------------------------	---

株式会社 ニシキプリント
本社 〒733-0833 広島市西区商工センター7丁目5-33
TEL (082) 277-6954 FAX (082) 278-6954
E-mail: hiroshima@nishiki-p.co.jp
<http://www.nishiki-p.co.jp>

実 施 事 業

1. 産業成長戦略のデザイン

- (1) 印刷産業の事業領域拡大を目指す
- (2) DXの推進を図る
- (3) 「DX-PLAT」の本格稼働

2. 経営革新マーケティング事業の推進

長引くコロナ禍により定着したニューノーマルにおけるペーパーレス化の加速に対し、印刷業界としては両利きの経営が求められ、DXの活用等によるコア事業の更なる深掘りと共に、事業領域の拡大による新たな価値創出が求められる。そして、加速すべく「DXの推進」関連や「デザイン経営」、「事業承継・M&A」、「MIS導入による業務の効率化・各種可視化」、「地域創生事業展開」等、価値と意味のある情報発信を推進していく。

- (1) 経営革新支援事業
 - ・DX（デジタルトランスフォーメーション）実装の推進、事例研究・情報発信
- (2) 事業承継・M&A 支援事業
- (3) マーケティング支援事業
 - ・異業種・同業種のマーケティングに関するセミナーの開催・情報発信等

3. 環境労務事業の推進

印刷会社における地球環境・人間の持続可能（サステナブル）な社会の実現に向けて環境対応の向上や適切な労務管理を支援するため、法令の周知及び関連情報の収集・提供、セミナーの企画開催などを行なう。

- (1) カーボンニュートラル（再生可能エネルギー）への取り組み
- (2) 「幸せな働き方改革」の推進
- (3) GP 認定の前段階「環境推進工場登録」の登録支援
- (4) GP（グリーンプリンティング）認定制度の普及拡大

4. 組織共済事業の推進

組合員および組合未加入の印刷関連事業者に対し、共済事業などを分かりやすく伝えるとともに、組合員のニーズに応える共済制度の情報発信を行う。

- (1) 組織運営強化（組合加入促進）
- (2) 共済制度の推進（生命共済事業の推進・各共済制度加入促進）

- (3) 広報事業（いんさつ広島の発行、印刷の月 PR 活動）
- (4) 支部長会議の開催
- (5) 組合員台帳調査の実施
- (6) 「BCP（事業継続計画）対策」の推進
- (7) クラウドバックアップサービス事業の普及・啓発

5. 教育研修事業の推進

コロナ禍による教育機会の損失を防ぐため、対面式による、受講形態の選択可能なセミナーの発信

- (1) 動画教育サイトの活用
- (2) 技能検定「プリプレス職種（DTP 作業）」の実施
- (3) 全印工連特別ライセンスプログラムの周知・普及
- (4) 人材の確保、育成、定着の促進
- (5) 組合支援セミナーの開催協力
- (6) 情報セキュリティ対策の推進

6. CSR 推進委員会

全印工連 CSR 推進委員会で検討する事業で、特に広島県印刷工業組合並びに会員企業に有益な情報を提供出来るように適宜理事会等を通じて報告を行う。

- (1) CSR の普及・啓発の推進
- (2) 情報保障（MUD）の推進
 - ・CSR セミナーの開催及びCSR認定制度説明会の開催検討
 - ・MUD コンペティション参加推進
- (3) ダイバーシティ経営の実践と情報提供
 - ・女性経営者のネットワーク構築支援

7. 2023 全日本印刷文化典広島大会開催への取り組み

- (1) 各プロジェクトの発足による取り組み計画
- (2) 全国及び業界関係者への周知に向けて

8. 総務事業の推進

- (1) いんさつ広島の充実
- (2) 青年部会活動の支援
- (3) 永年勤続従業員表彰の実施
- (4) 新年互礼会の開催
- (5) 印刷優勝野球大会の主催
- (6) 中国地区印刷協議会との連携強化
- (7) 第16回2021印刷産業夢メッセ実行委員会事務局

SDGs に賛同、支援しています

合同印刷機材株式会社

広島市西区商工センター4丁目13-3

電話 (082) 277-8822

FAX (082) 277-8828

紙用・フィルム用・不織布用

抗菌ニス

Rabコートシリーズ

SIAA
for KOHKIN

*SIAAマークは、抗菌製品技術協議会ガイドラインに従い品質管理・情報公開された製品に表示されています。なお、SIAAマークは本製品（ニス）についての表示であり、本製品を用いた印刷物への表示には新たな手続きが必要です。

サカタインクス株式会社 中四国支社 広島オフィス
〒730-0826 広島市中区南吉島2-3-57 TEL 082-248-0300

SAKATA INX...

特長

- 1 優れた抗菌効果を発揮
- 2 抗菌効果と安全性を証明するSIAAマーク表示基準に適合
- 3 食品衛生法に基づく厚生省告示第370号に適合

※ ご使用の用途につきましては、詳細を弊社営業へお問い合わせください。

「第1回常任理事・第1回拡大理事会」開催

4月26日(火)午後1時00分から、今年度第1回目の常任理事会が、引続き午後2時30分から拡大理事会が、広島印刷会館会議室で開催された。

常任理事会には理事長、副理事長、常任理事6名が、拡大理事会には理事を含め17名の出席で開催された。

始めに、中本理事長から「今日は、総会に当たっての議案書の前回報告したもの以外の、決算、4年度の事業計画等の報告があります。来月の19日が総会の日ですので是非ともご協力の程よろしく願います。また、来年はいよいよ広島での全国大会です。15日に長野県工組に行っているいろいろお話を聞かせてもらいました(夢メッセの挨拶に掲載しているので省略)。そして、先週の21日に理事会がありましたのでその模様もご報告します。まずは、議案書の報告がありますので審議をよろしく願います。是非、ご理解・ご協力をいただきたいと思います」と開催の挨拶があった。

議題

- (1) 令和4年度通常総会議案書(案)について
令和3年度事業報告
令和4年度事業計画(案)
- (2) 全日本印刷文化典広島大会開催に当たって
各委員会の役割や
5/19各委員会のメンバーの顔合わせを実施
- (3) 今年度は役員改選期
- (4) 全印工連第1回理事会報告
- (5) その他
現状でのスケジュール表を配布



【2022印刷産業夢メッセ第2回三役会の開催】

2022印刷産業夢メッセテーマ「MOVE ON! ～動き出せ、ワクワクの次代へ～」

2022印刷産業夢メッセ第2回三役会が、4月26日(火)11時00分から広島印刷会館会議室で、県工組、中国印刷機材協議会役員等14名出席で開催された。

中本実行委員長から「まず報告ですが、全印工連の方も今年は役員改選の年でその中に『DX推進プロジェクトチーム』があり、合わせて度々東京の方に入出りをしています。もう皆さんも新聞記事などに掲載されてご存知と思いますが、DX-PLAT 6月から提供と大きく発表され色々進めてはいますが中々簡単な話ではないというところでもあります。前にも話したことがあります、各メーカーベンダーさんいろんな形で協議をしていくというところで開発当初協賛をいただきましたSCREENグループ、それから富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ、小森コーポレーション、RICOH、そして富士フィルムビジネスイノベーション、この5社の皆さまと始めました。そして、これに加えてハイデルベルグ・ジャパン、リョービMHIグラフィックテクノロジー、そしてコニカミノルタジャパン、Horizon・ジャパン、キャノンマーケティングジャパン。この5社にお願いして協賛していただくことを進めております。DX-PLATの方もJEFを含めたコネクットのところを進めています。このインターフェイスのところなかなか一筋縄ではいかぬといったところですが、助成金や補助金等、協賛金等いただいで進めておりますのでやって行こうというところ。そして、6月からの本格稼働をアナウンスしておりま

す。現在9つのグループでトライしております。これにはいろんなメーカーベンダーさんにもご協力をいただいておりますのでまたご報告を致します。それと、お手元にチラシを配っておりますが、いよいよ2023全日本印刷文化典広島大会に向けて始動します。15日に長野県工組へ宇都宮さんに行って色々話を聞かせていただきました。コロナ禍のため1年延期そして中止と足掛け4年取り組んでこられた結果で断腸の思いだったでしょう。その想いも引き継いで、ぜひ広島大会を成功させようと思っております。中国印刷機材協議会様にもいろいろご協力をお願いしますがよろしく願います」と挨拶があり、会議に入った。

議題 【2022印刷産業夢メッセ】

- (1) 基調講演講師選定について
津田 淳子 氏
(グラフィック社「デザインのひきだし」編集部)
- (2) 出展・広告依頼の進捗状況について
- (3) その他



広島県印刷工業組合青年部会 第35回 定時総会開催 新部会長に小下壮嗣氏が再選・ 全青協副議長に高山陽子氏が就任



小下 壮嗣 氏



高山 陽子 氏

5月10日(火)午後1時30分から広島印刷会館会議室において、「第35回定時総会」が13名のうち8名の出席、また委任状により開催され、県工組から中本理事長、青木常任理事、そして西村事務局長が来賓として出席した。



高山副会長の司会で総会を進め、始めに増田部会長が「私が会長になってすぐに新型コロナウイルスが発生し、思ったように活動ができなく、それでもWebを使用した会議などでどうにか最低の事はやってきました。全青協の方では初めてブロック会議を体験してきました。本当にいい経験ができたな—と思いました。そして、今回は小下さんに再選ということでやっていただきます。また、全青協の方は高山さんをお願いしました。初めて2人別々にということなのでどうなるかわかりませんが、私の方もできるだけサポートしますので皆さまもご協力をお願いします」と挨拶があった。



続いて、来賓の中本理事長から「私も全青協がコロナ禍の中、いろいろと活動され頑張っておられるというのは聞いております。我が広島県工組の青年部も中国ブロックということですが中々この2年間活動が難しいことだったと思います。広島県工組の方も来年2023年の10月の13日に全日本印刷文化典広島大会が開催されます。それに向かって一生懸命再度ネジを巻いて前に行こうという時期にきています。残念ながら前回の開催地長野大会は延期の末中止となりました。その影響で広島も1年延期となりました。中々それをもう一度ということはいろんな影響があるということを改めて感じているところです。そんな中、皆さんが「一緒になって、よしやってやろう」という気持ちになっていただいて、何としてでもこの広島大会、長野県工組さんの想いも含めてしっかりと成功できればと思います。また、その前に3年ぶりに夢メッセを開催する予定になっています。リアルで開催ということを前提にしております。是非、青年部の皆さんの力を結集していただいて一緒になってやって行きたいと思います。そして、来年の夢メッセと結合する全国大会を結んでいきたいと思うので、重ねましてお願いしたいと思います」と挨拶があり議事に入った。

議事は、増田部会長が議長になり緊張感の中、議案は滞りなく進み無事採決され終了した。

【議事】

- 第一号議案 令和3年度事業報告並びに決算書承認の件(監査報告含む)
- 第二号議案 役員改選の件
- 第三号議案 令和4年度事業計画並びに予算書承認の件
- 第四号議案 特別会員の件

総会終了後、司会から後藤智治氏、増田達朗氏、島田星平氏の3名がOB会員になり、今までの功績に対する記念品の贈呈を代表して後藤氏に渡された。後藤氏から「約9年間在籍し、メモ帳配布、夢メッセ、新年互礼会等で活動させていただきました。その間、全青協の副議長に指名してもらい全国の業界の仲間と話をさせていただきました。そういう機会が今まで無かったので青年部の活動を通してできたことは、私自身の自己啓発、コミュニケーション能力も養うことができたと感謝しております。現役の皆さんも益々のご活躍と地域の業界の発展を見させていただきたいと思います。私自身も業界発展に尽くしたいと思います」とお返しの挨拶があった。



懇親会は、木戸会計担当の司会で、小下新部会長の挨拶「再任され身が引き締まる思いですが、前回できなかったものをしっかりやりたい。特に会員増員に向け頑張りたいと思います」と、次に国保青年印刷研究会会長より祝辞の挨拶があった後、青木常任理事の乾杯で始まった。懇親会はカープ中継のテレビが目の前にあり、対阪神に完封勝ちで盛り上がった。最後は西村事務局長の締めで懇親会は終了した。



新役員メンバー

青年部会長	小下 壮嗣
全青協出向議員	高山 陽子
総務部会副会長	貞森 大介
研修・親睦 副会長	小田 芳正
//	塩本 一平
会計	木戸 翼
会計監査	小下 史嗣

【国税庁】

インボイス制度とは何でしょう？ 今後の対策等について

詳しくは「国税庁 ホームページ インボイス制度」で検索

- インボイス制度は正式名称を適格請求書等保存方式と言い、請求書や納品書の交付や保存に関する制度です。令和 5 年（2023 年）10 月 1 日に導入される予定。
- インボイス制度の目的は、①取引の正確な消費税率と消費税率を把握すること。②令和元年 10 月より消費税の軽減税率が導入され、仕入税額の中に 8% のものと 10% のものが混在するようになりました。正しい消費税の納税額を算出するために、商品ごとの価格と税率が記載された書類を保存することになったのです。また、この書類を保存することで不正やミスを防げます。仕入れた品の税率が 8% だったのに 10% で計上すれば、差の 2% 分は不当利益で、このような不当利益を出さないために、詳細な記録が残されたインボイスを保存します。
- 新たな「適格請求書等保存方式」の内容の確認
適格請求書の必須項目
①適格請求書発行事業者の氏名又は名称及び登録番号、②取引年月日、③取引内容（軽減税率の対象項目である旨）、④税率ごとに区分して合計した対価の額（税抜又は税込）及び適用税率、⑤消費税額（端数処理は一請求当たり、税率ごとに 1 回ずつ）、⑥書類の交付を受ける事業者の氏名又は名称
※記入漏れがないよう、事前にフォーマットを準備
従来の請求書に追加されるのは以下の点
・①に記載する登録番号 ・④に記載する適用税率
・⑤に記載する消費税率
※追加されるのは 3 点だけなので、簡単。
・記載理由として、登録番号を記載することで、インボイスを発行した事業者が特定しやすくなり、また、適用した税率や合計額・消費税額が簡単に確認可能です。税申請の際にわざわざ計算する必要はありません。
- インボイス制度によって考えられる影響が 2 つあります
1. 課税事業者の場合
課税事業者とは、消費税の納税義務がある事業者で、消費税を除く売り上げが 1,000 万円以上ある事業者

のことを指します。

課税事業者はインボイスの発行を義務付けられるため、事前に適格請求書発行事業者登録をし、登録番号の通知を受けておく必要があります。

適格請求書発行事業者として登録されると、次の 2 点が義務付けられます。

・取引先が求めたら、適格請求書を交付する

・交付した適格請求書の写しを保存しておく

適格請求書の発行が義務となるので、必須項目を記載した請求書を発行するためのシステムを整えておく。

2. 免税事業者の場合

個人事業主やフリーランスの多くは免税事業者です。

課税事業者ではない人を免税事業者と呼びます。

免税事業者はインボイス制度が始まるからと言って、直接的な対応はありません。しかし、課税事業者と取引をしている免税事業者は注意が必要です。

免税事業者は適格請求書発行事業者登録ができず、インボイスを交付することができません。

インボイスが交付されない取引では、課税事業者は免税事業者との取引で支払った消費税について、仕入税額控除を受けられなくなってしまいます。課税事業者が損することになるため、免税事業者は課税事業者から取引を断られる可能性があります。

課税事業者と取引を続けたいのであれば、課税事業者になり適格請求書発行事業者登録が必要です。すると今まで免税されていた消費税を納税することになり、免税事業者の負担が増えてしまいます。

- インボイス制度に対応するための準備は、登録申請書の受付開始は令和 3 年 10 月 1 日から。令和 5 年 10 月 1 日を登録日としたい場合の受付期限は令和 5 年 3 月 31 日まで。申請先は納税地を所轄する税務署長。登録用紙は国税庁の Web サイトからダウンロード。また、e-Tax による登録申請手続きも可能で、画面に表示された質問に回答しながら入力すると漏れもなくスムーズです。ご利用の会計ツールの確認をお願いします。

IWATSU
岩崎通信機株式会社

(旧会社名：メディアコンフォート株式会社)

九州支店 印刷営業担当 〒812-0023 福岡市博多区博多駅東 2-9-25
(アバダン 8 4 ビル)

TEL.092-481-4114 FAX.092-481-4225

本社 第一営業部 〒168-8501 東京都杉並区久我山 1-7-41
TEL.03-5370-5476 FAX.03-5370-5494

www.iwatsu.co.jp

世界に広がる **kingyo** のネットワーク



ゴムロール・ゴムブランケット
ゴムのことならおまかせ下さい!

○ 営業拠点
■ 製造拠点
▲ 研究所

株式会社 **金陽社** 広島営業所
〒725-0002 広島県竹原市西野町 1561-1
☎0846-29-1011 FAX0846-29-1229

【福山支部5月例会】

アート思考を体験する

サイコロをリアルに描く。皆さんは、どう描かれま
すか？5月12日（木）に開催された、福山支部価値組
委員会の5月（第221回）例会でのワークショップで
のことでした。今回はアート印刷（株）のクリエイティ
ブチームの若手4名の事例発表。テーマは「アート思
考を体験する」。アート印刷さんの、正にアートな体験
がテーマということで、参加メンバー皆んな興味津々。
今回の事例発表のベースになったのは、末永幸歩さん
著「13歳からのアート思考」という本。この本、ビジ
ネス書としてもベストセラーになっている。実はボク
も持っているという、、、もちろん読んでます。ものの
見方、考え方というのは人それぞれ違う。目の付け所
も違うはず。そんな事で、例えばサイコロをリアルに
描くというワークショップひとつ取ってみても、描い
たサイコロはそれぞれ違っている。そもそも何をもっ
て「リアル」というのか？何を伝えるか？どう伝える
か？で、リアルの捉え方は違う。思い出したエピソード
は「象を見て鼻が長いというか？耳が大きいという
か。全体的にデカイというか」。これはアートだけじゃ

ない。仕事でもそのまま言える話。どう伝えるか？何
が伝わるか？そんな事を感じる、感じ取れるのがアート
思考なのかなあ。サイコロを描きながら、奥が深い
なあと考えていた。

印刷って「何か」を伝える仕事。ここら辺りをしっ
かり落とし込んでいけるようにしたい。アート印刷さ
んの若手クリエイティブチームの4人のお話を聞きな
がら、そんな事を思っていました。

次回の例会でも、違うメンバーさんをお願いをして
います。毎月、お一人ずつ繋がっていくと、それぞ
れの得意分野を共有でき、地域のDXの繋がりになっ
ていったら良いなと考えています。こうやって集まって、
共有することで、刺激やヒントをお互いに情報交換し
ながら、自社の仕事のヒントやモチベーションアップ
に。そして自社の強みに気づくことに繋がればと思っ
ています。ありがとうございました。（小田）



事務局だより

◎ 組合のうごき

5月	10日	青年部会総会	印刷会館
	19日	広島県印刷工業組合通常総会	リーガロイヤルホテル広島
	24日	2022第3回夢メッセ三役会 広島印刷会館株主総会	印刷会館
	25日	常任役員会・通常総会	東京
	27日	経営革新マーケティング委員会 環境労務委員会	東京 東京
6月	13日	CSR推進委員会	東京
	14日	産業戦略デザイン室会議	東京
	24日	中国地区印刷協議会	鳥取

中元組合融資のご案内

令和4年度の中元組合融資を取り扱います。
融資をご希望の方は県工組事務局までご連絡く
ださい。

融資条件等は次のとおり

- ・融 資 額 : 100万円
- ・申込締切日 : 6月 9日（木）
- ・融資予定日 : 7月 4日（月）
- ・連絡先 県工組事務局

TEL. 082-293-0906

洋紙・板紙・段ボールケース

大三紙業株式会社

〒729-0141 尾道市高須町5545番地
TEL (0848) 46-2335・FAX (0848) 46-4641
E-mail: daisan@iris.ocn.ne.jp



2023年
10月13日[金]→14日[土]

夢メッセ

10月12日[木]
・13日[金] 午前中

会場 リーガロイヤルホテル広島

[主催] 全日本印刷工業組合連合会・中国地区印刷協議会・広島県印刷工業組合
[お問い合わせ] 広島県印刷工業組合 事務局: 〒733-0035 広島市西区南観音1丁目1-22
Tel. (082) 293-0906 Fax. (082) 293-0954

真っ赤に燃やせ!
印刷魂
水の流れが大地を創る。人の心が未来を開く。
IN HIROSHIMA



2023
全日本印刷文化典
広島大会

みんなの広島!

